

日本に必要なドローンとは？



日本には四季があり気温差が大きい国です。そんな日本で農業散布ドローンを使用するには、強靭なフレームと暑い夏でも連続作業を行うために強力な冷却性能が求められます。また中山間地のような狭い場所で飛行するために、思ったとおり動くブレーキ性能や直進性、ホバリング性能の高い機体が必要です。2020年型は実際に日本でご利用頂いた方の声に応えるべく「日本の圃場で本当に役立つ機体」をコンセプトに開発し、より進化・発展した機体が誕生しました。

日本の農業は、高濃度で少量の薬剤をより均等に散布しなくてはなりません。機体のダウンウォッシュ（プロペラの降下気流）を上手に使用しなければ薬剤を正確に散布できなく、空中に薬剤が浮遊する可能性があります。飛助ではその問題を独自の散布システムにより、軽量化機体でも効率的に散布が可能になり散布システムの特許取得をしました。マゼックスでは機体性能だけでなく、導入前の代行申請や、導入後のサポート体制を強化して、国内メーカーならではのサービスをご提供することが可能です。

飛行時間

散布品質

耐熱性

簡単操作

環境配慮

サポート

散布幅



4m

液剤タンク



10L

粒剤タンク



10kg

飛行時間**



25分

最大耐風速



8m/s

1回散布能力



1.25ha

飛行速度



15km

防塵・防水



IP66**